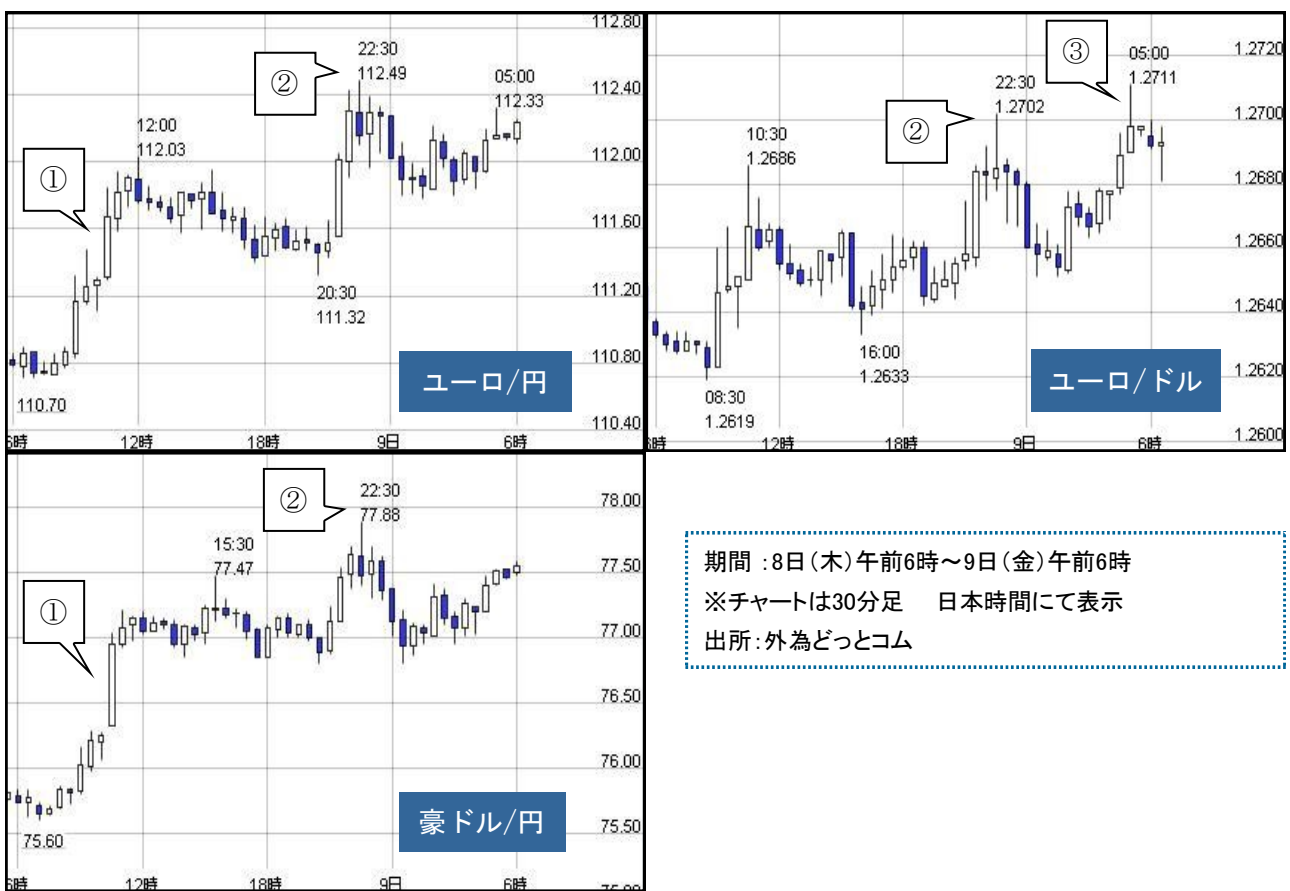


7月9日(金曜日)  
ユーロ/円  
ユーロ/ドル  
豪ドル/円

## ユーロ4日続伸なるか？

### 8日(木)の主な推移



期間：8日(木)午前6時～9日(金)午前6時  
※チャートは30分足 日本時間にて表示  
出所：外為どっとコム

①

豪6月雇用統計では失業率5.1%、新規雇用者数4.59万人といずれも予想を上回る好結果となった。これを受けて、雇用のひっ迫が賃金上昇によるインフレ圧力につながるとの見方から、8月の利上げ観測が急浮上すると豪ドル/円は大幅上昇となり6月29日以来となる77円台に乗せた。この豪ドル高・円安と日経平均株価の上昇を受けてユーロ/円も112円台に上昇した。

②

米7/4までの週の新規失業保険申請件数が予想を下回る45.4万件となったことを受けて時間外のNYダウ先物が急上昇し、ユーロや豪ドルの買いが強まった。欧州中央銀行(ECB)理事会後のトリシェ総裁の会見で、総裁がユーロ圏の景気見通しに自信を示した事と相まってユーロが上昇するとユーロ/円は112.49円の高値を付けた。また、ユーロ/ドルは5月12日以来となる1.27ドル台まで上昇した。

③

NYダウ平均株価が引けにかけて100ドル以上の上昇となると、ユーロの買い戻しが進みユーロ/ドルは1.2711ドルの高値を付けた。

### ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

### 豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

### 本日の見通し

#### 本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2580-1.2780ドル  
ユーロ/円 : 110.80-113.00円

#### 本日の予想レンジ

豪ドル/円: 76.40-78.20円

昨日はトリシェ欧州中銀(ECB)総裁がユーロ圏の経済見通しについて「第2四半期は第1四半期よりはるかに好調な見込み」との見解を示したことがユーロの上昇につながった。ストレステスト(健全性審査)に対する懸念も和らぎつつあるため、ユーロが買い戻されやすい地合いとなっている。ただ、今月に入り、ユーロ/円、ユーロ/ドルともに4%近く上昇しており、本日は週末の取引となる事から利益確定の売りが強まる可能性もありそうだ。(神田)

昨日の豪6月雇用統計を受けて8月の利上げ観測が急浮上しており、豪ドル/円も大幅高となった。8月の利上げ観測に関してはやや行き過ぎの感もあり、豪ドル/円の一段高の材料にはなりにくそうだ。また、本日は全般的に手掛かり材料が少なく、週末の取引となるため主要国の株価もややもみ合いとなりそうで、(特にNY市場では来週の企業決算発表待ちとなりそう)豪ドル/円も上値の重い展開が予想される。(神田)

### 本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
7/9(金)	17:30		(英) 6月生産者物価指数 [コア:前年比]	+4.4%	+5.1%
	20:00		(加) 6月失業率	8.1%	8.1%
	20:00		(加) 6月雇用ネット変化	+2.47万人	+2.00万人
	23:00		(米) 5月卸売在庫 [前月比]	+0.4%	+0.4%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com